

平成 24 年 7 月 3 日

関係各位

株式会社 アールテック  
代表取締役 後藤 重信

## 震災木くずの受入れについて（ご報告）

株式会社アールテック（以下当社という）は、東日本大震災に伴い発生した宮城県岩沼市の震災木くずについて本日より受入れを開始致します。

受入れに際しましては、山形県の「災害廃棄物の受入れに関する基本的な考え方」に準じて安全・安心を最優先に進めてまいります。これまでの経緯並びに受入れについては下記のとおりです。

### 記

#### 1. 受入れについての経緯

- (1) 当社は加盟している NPO 法人北日本木材資源リサイクル協会を通じて、東日本大震災に伴い大量に発生した震災木くずの処理につきまして、「チップ化によるリサイクルの有効性」について被災地の各地方公共団体並びに関係機関に対して説明を行ってまいりました。
- (2) 本年 3 月、宮城県より当社が所在する寒河江市に震災木くずの「広域処理」の要請があり、地域住民等への説明会を踏まえ鋭意検討してまいりましたが、宮城県と寒河江市の正式な合意のもとに当社に於いて開始致します。受入れに際しましては、皆様の「安全・安心」を前提に、環境省ガイドライン及び山形県の「災害廃棄物等の受入れに関する基本的な考え方」に準じて進めてまいります。

#### 2. 具体的な受入れについて

- (1) 震災木くず処理の委託先は、宮城県岩沼市 亘理名取ブロック（岩沼処理区）間組・奥田建設・上の組・春山建設・佐藤建設・特定業務共同企業体で当社が受託致します。
- (2) 受入れる震災木くずは、宮城県岩沼市で発生したがれきを現地で選別した柱材・梁材等の木くずです。予定期間は平成 25 年 3 月末までの約 5,000t（1 日 20t）になります。当社の木くず施設処理能力は 104t / 日の許可を受けており、現在 1 日当たり 20～40t / 日の木チップを製造しております。従いまして、20t / 日の木くずの新たな受入れについては十分余力を有しております。
- (3) 受入れた木くずは破砕機によりチップ化し、木質ボードの原料として合板メーカー等に出荷いたします。（リサイクル率は 100%であります。）

### 3. 住民の皆様への説明会の経緯

震災廃棄物の受入れに関しましては、周辺住民の皆様への十分な説明が求められておりましたので、地元の市議会議員の方々、地域住民の皆様、近隣企業に対して説明会を重ねてまいりました。説明会では、放射能に関する安全性についてご心配なされる意見もありましたが、測定値の結果や山形県及び寒河江市からの丁寧な説明がありがとうございますとご理解とご協力を頂きました。

### 4. 受入れる木くずの測定基準及び手順について

- (1) 放射性セシウム濃度 100Bq/kg、放射線量 0.19 $\mu$ Sv/h 以下の震災木くずのみを受入れ致します。(測定値を超えるものは一切受入れを行いません。)
- (2) 車両 1 台毎に測定管理を行います。放射線量の測定の手順と致しましては、まず岩沼市の現地に於いて搬出時に行い、基準値以下のものだけを搬出致します。次に当社に搬入された車両を再度測定し、安全性を確認致します。(基準値以下のものだけを荷降し致します。万一この段階で基準値を超えるものが生じた場合は、荷降しをしないで搬出先へ返送いたします。)
- (3) 当社の敷地境界 5 地点において、空間放射線量率の測定を週 1 回行います。
- (4) 山形県より可搬型モニタリングポスト(測定器)の設置により、連続測定を随時実施致します。
- (5) 日田地区環境対策委員会の方に測定を実施して頂きます。

### 5. 測定値については、以下の方法にて結果を報告し公開致します。

当社正門付近に放射能に関する各測定値を記入した掲示板を設置し、近隣の皆様へご報告致します。

当社のホームページにて車両及び敷地境界の空間放射線量並びに放射能セシウム濃度の測定結果を公表致します。

山形県及び寒河江市に週 1 回測定結果を報告致します。

山形県及び寒河江市のホームページに於いても随時公表しております。

地域住民の皆様には各測定結果書に基づき、定期的に測定値をご報告致します。

### 6. 最後に

東日本大震災で発生した大量のがれき処理は、1 年以上を経過した今日でもまだまだ進んでいない現状であります。昨年の発生以来「がれき処理(撤去)無くしては復興無し」という考えのもと、受入れの検討を重ねてまいりました。これまで構築してきた当社が持つ木くずのリサイクル技術を最大限に活かして、復旧・復興への一助に成り得ることは、永年廃棄物処理業に携わってまいりました私共に取りましても感慨深いものがあります。山形県並びに寒河江の取り組みが更に各地に広がり被災地の 1 日も早い復興を願い、この業務に誠心誠意取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上

